

# 般質問

## プリム跡地



かさはらひでひこ  
笠原英彦議員  
が町に問う！

**FIT認定失効後の対応は**  
**答弁 事業者の動向を注視していきます**

**Q FIT認定失効後、事業者が跡地の活用について相談がある場合の対応は。**

**A 環境農林課長** 事業者の動向を注視していきます。地域住民の声を踏まえ、今後の事業について判断していただきたいと考えています。

### ふるさと納税

**Q 当町の現状は流出額が納税額を大幅に上回り、連續赤字が続いている。若者の柔軟な発想やアイデアを生かした返礼品の充実を。個人相談会、企業への積極的なアプローチを行います。また、アイデアを広く募るために職員からも意見を募集し、返礼品の拡充につなげていきたいと考えています。**

**Q 重要課題として役員の成り手不足に対し、取り組むことができたか。**

**A 防災地域支援課長** 本年度の組織目標の一つに「地域コミュニティの再活性化」を掲げ、当課が取り組む重要課題として位置づけています。



この美しい山々の自然環境は地域の宝

## 安全確保



ほんだしげのぶ  
本田重信議員  
が町に問う！

**答弁 標識や照明灯の設置に對処します**

**Q 全面開通したが警戒標識や照明灯も少なく暗くて危険である。安全対策を急ぐべきではないか。**

**A 建設課長** 交差点注意等の看板は県とや農耕車横断注意等の標識協議しています。一時停止の標識は交差町道の状況を見て対処します。夜間は全体的に暗いため、局部照明の設置を県へ要望します。

**Q 長距離にわたりガードレールが未設置の町道もあり、設置対策を急ぐべきではないか。**

**A 建設課長** 必要箇所にはガードレールを設置し、道路利用者の安全を確保していきます。

**Q 国は2050年までにCO<sub>2</sub>ゼロ、農地の25%を有機農産物栽培農地化の目標を立てた。町の戦略は。**

### 有機万全

先進事例に学ぶべきでは。  
A 環境農林課長 先進地の視察を行い、事例を吸収します。



夜の県道本田・小川線バイパス

**答弁 標識や照明灯の設置に對処します**

**Q 環境農林課長** 品質や収穫量の安定、新規有機農家の育成、ブランド化の強化に努め持続可能な有機農業を地域ぐるみで進めます。

**Q 町は有機農産物の販路が少ない等で、条件有利地への流出が続いている、目標達成が懸念されている。**

**Q 若い人に頑張ってもらいたい！できれば女性がもっと出てくれたらなあ。**

(S・Mさん 25歳)



**立候補者の人となりがわかるような紹介動画とかあつたらいいね。**

(N・Nさん 36歳)

## 本田・小川線の安全対策を

**答弁 標識や照明灯の設置に對処します**

## 防犯対策



おとひさかず  
大戸久一議員  
が町に問う！

**Q 防犯カメラで犯罪防止を**  
**答弁 犯罪を起させない環境づくりに努めます**

**Q 日本各地で特殊詐欺や凶悪犯罪が毎日報道されている。それらの犯罪防止、捜査、逮捕に防犯カメラは大きな役割を果たしている。**

**A 防災地域支援課長** 当町では、公共施設4か所に防犯カメラを設置しています。重要なことは、犯罪を起こしにくい環境づくりとして、ウルトラ防犯パトロール隊、青色回転灯パトロール車による見守り活動等の充実です。

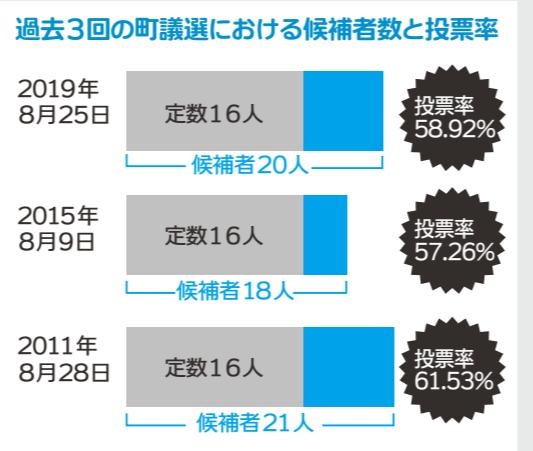
### 持続可能な地域通貨券を

**Q 利用できる町内店舗数は少しずつ増加しているようだが、「ゴミの減量化分、健康事業による医療費削減分、各種ボランティアに対する謝金等を地域通貨券として支給できないか。**



自転車置き場の防犯カメラで犯罪防止

告 示	8月1日(火)
期日前投票 (リリックおがわ)	8月2日(水) ~ 5日(土)
投 開 票	8月6日(日) 投票 午前7時~午後8時 開票 午後8時50分~



## 任期満了に伴う一般選挙始まる！

6月19日に開催された立候補予定者説明会には、定数「16」に対し「20」陣営の参加があった。

令和最初の町議会議員一般選挙から早4年。

就任直後から、東日本台風（令和元年10月）に見舞われ、年が明けると新型コロナウイルスとの闘いの日々。議会もこれまでに経験のない対応を余儀なくされる中、コロナ禍における「議会の在り方」を模索してきました。

近く、新たなメンバー構成でスタートする新生・小川町議会。各候補者が掲げる政策に注目し、多くの「ご期待」をお寄せください！